

3・11郡山現地へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2014年2月28日
No.171

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全国学生は3・11福島現地行動へ!

福島大からのアピール!

●福大入試で3・11反原発福島行動を宣伝 一受験生も怒っているぞ

福大入試では、全学連の仲間と福島の青年労働者とも一緒に福大前に登場し、3・11反原発福島行動への賛同とメッセージを集めました。ひっきりなしに討論になり、多くの受験生や学生が賛同メッセージを寄せてくれました。「日常生活に大きな影響を与える原発は制限すべき」「二度と同じあやまちをくりかえさないで」「除染の土を自民党の前に持って行ってほしい」「3・11を受けて私たちは後世に残そうと思います。弱い力ですが少しでも力になればと思います」。

福大当局は監視しに来るも手出し出来ず。民青は福大門前



東北大でも寮生と受験生が結合!

からさらに離れたところで、安倍や福大当局への怒りのない「新歓企画をみんなで決めるシール投票」みたいなことをやっていました。後日、サークル員に3・11を宣伝していたら福大学生課職員が飛んできて、「『こわい』と言っていた受験生がいたぞ」などと言ってくるなど、入試展開の盛り上がりやを少しでも低めたいとの焦りがにじみ出ていました。

受験生と福大生を3・11に参加させるために、全国学生でがんばっていきましょう。

●3・11で、「命より経済(カネ)」の 安倍政権に怒りを!

「3・11」からもうすぐ3年。でも、原発事故は現在進行中です。安倍政権は県民の反対を押し切って「原発は重要なベースロード電源」なるエネルギー基本計画を発表、経済優先で原発を再稼働させようとしています。福島切り捨てだ!

県も医科大も、福島の子どもたち74人が甲状腺がんという事実「放射線の影響とは考えにくい」。原発事故の責任からどこまでも逃げています。安倍政権は「アンダーコントロール」「健康問題は過去も現在も将来も、まったく問題ない」との大ウソで東京オリンピックを招致。経済のために、

検事が上告断念し法大「暴処法」無罪が確定!

あきらめられるか 忘れられるか 福島の怒りはおさまらない!

3・11反原発福島行動'14

- 〈日時〉 3月11日(火) 14時~
〈場所〉 郡山市総合体育館にて(集会後、デモ行進)
〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会
〈連絡先〉 ◆FAX: 024-575-5124
◆メール: 3.11fukushimaaction@gmail.com



オリンピックで「フクシマ」の現実や被曝の現実を忘れろと言うのか。

先の都知事選は、安倍打倒の大闘争となりました。学生の決起も生まれました。全国の労働組合に分け入り、連合支配を打ち破る風穴を開けました。鈴木さんや学生スタッフたちの熱のこもったアピールは、福島にも届きました。私たちの運動で世の中変わる！ この地平を引き継ぎ、3・11反原発福島行動も革命への挑戦として闘おう。

●命を守らない御用教授を学生の団結でぶっとばす3・11

御用学者たちの大学支配を打ち破る学生の団結—学生自治会をつくろう！

「福島県民健康管理調査」検討委員会には、東北大、広島大、長崎大、そして福島大学などの教授も加わり、「小児甲状腺がん」と原発事故は関連性ない」と言いくるめる役割を買って出ている。

中でも福大は最悪です。検討委員会のサブであり福大前副学長でもある清水修二は、最悪の団結破壊者です。「原発のない福島を！県民大集会」の呼びかけ人代表でありながら、①原発絶対反対の怒りが自らと安倍の打倒へ向かうことを恐れ、自民党やブルジョアジーとも一体となった「オール福島」論や「県内の10基廃炉」へと運動を矮小化させるのです。日本共産党スターリン主義と変わらない、運動の内部からの破壊者です。②また、原発反対で闘う福島大生への数々の弾圧です。ネットや警察情報から集会に参加している福大生を特定しては何度も呼び出して「全学連、中核派と手を切れ」と恫喝してきました。清水も現副学長・工藤考幾も、表向きには「原発反対だ」「福大生の自由な活動を認めている」と言いながら、絶対反対の運動だけは認めないとして活動から引きはがしてきました。

「命を守ろう！」と必死になって訴える福大生と、「脱原発」を言いながらその福大生の活動を辞めさせようとする大学教授…、どちらが私たちの味方なのか。それをはっきりさせる3・11行動にしよう。大学当局の弾圧は激しいですが、闘えば勝てることを法大無罪は示してくれました。福大で原発反対の大運動を復権させるためにも、全国学生は福大生と団結して欲しい。

●命を守る拠点＝労働組合と診療所と団結しよう

福島における労働は列車や線路の整備は大変な被曝労働です。

でもJR会社は労働者に被曝作業を命令してきます。「動労水戸」と「国労郡山工場支部」の労働者は、労働組合の力を発揮して被曝労働を拒否しました。それは、安全対策もせず、労働者の命よりも経済を優先する資本家の本質を暴くと同時に、労働者が団結してこそ命を守ることができることを示しました。同時に、仲間を信じて絶対反対で闘うことこそが、体制内指導部を打ち破って労働者の決起を生み出すことも示しました。

「命を守ろう！」と全国の募金によって開院した「ふくしま共同診療所」も、被曝強制に福島の地で対決しています。「福島に寄り添う」という立場から、避難・保養の相談、甲状腺エコー検査の他、仮設住宅での診療・健康相談会を行っています。被曝の健康影響を無視する安倍政権・福大教授らと、実践でもって対決する拠点です。3・11行動にはこの医師も参加します。3・11を福島で闘う労働者と、福島の人々の命にとことん向き合う診療所と団結する行動にしよう。

●あきらめない 忘れさせない！ 3・11反原発福島行動に行こう

「3・11は全国、全世界の反原発の日。鎮魂と闘いの日。福島に立って、未来に向かって社会を変えて行こうと、その思いをひとつにする日だ。2014年の3・11は、あらためて東電と政府の責任を曖昧にせず、すべての福島の怒りを結集する闘いの日にしたい。子どもたちの怒り、学生の怒り、親たちの怒り、『仮設』の怒り、農民の怒り、漁民の怒り、そしてすべての労働者の怒りを結集しよう！」（集会呼びかけ文より）

未来ある学生のみなさん、3月11日は郡山の街を一緒にデモしましょう！



【当面する行動方針】

●3・7法大処分撤回第5回裁判

3月7日(金) 16時半～ 東京地裁・615号法廷にて ※30分前までに裁判所脇に集まって下さい

●「無罪とったぞ! 処分撤回!」3・14法大包囲デモ

3月14日(金) 正午～ 法政大学市ヶ谷キャンパス正門前集合 <呼びかけ：法大文化連盟>

●3・23三里塚全国総決起集会

3月23日(日) 13時～ 東京・芝公園23号地にて <主催：三里塚芝山連合空港反対同盟>

控訴審勝利！市東さんの農地を守ろう！

